



38

一般社団法人

エナブルスポーツクラブ

設立の趣意

「小さな完成より、大きな未完成！」をモットーに、だれでも、いつでも、いつまでもスポーツの出来る環境づくりを願うサッカーを当面の軸としながらも様々なスポーツ、スポーツと芸術文化が融合する活動を目指したい。

■クラブの特徴

県内屈指の育成クラブと自負しています。どのクラスも目先の勝利にとらわれなくて、その先を見据えて活動しています。

種まきクラブとして水と栄養を与えて、完成期で輝くように心掛けて丁寧な指導を目指しています。

【クラブ名の由来】

可能にする・出来る様になるの意味 enable (イネイブル) を言いやすくエナブルと読ませました。誰でも出来る！可能なんだ！とみんながスポーツを楽しめるクラブにしたいと命名しました。

基礎 DATA

会員数	160名	●男性	124名
		●女性	36名
●幼児	42名	●小学生	62名
●中学生	50名	●60歳以上	6名

住所：〒982-0036
 仙台市太白区富沢南1丁目6番12号
 TEL：022-244-3285
 FAX：022-244-3285
 E-mail：fcenable@yahoo.co.jp
 URL：http://fcenable.seesaa.net/
 対象エリア：仙台市
 対象エリアの人口：1,032,000人
 教育環境：小学校 / 127校 約57,000名
 中学校 / 64校 約29,000名
 高校 / 45校 約34,000名
 設立年月日：平成25年6月29日
 設立母体：Enable サッカースクール
 指導者数：8名 (有資格者 / 4名)

設立の過程

- 平成19年度
 Enableサッカー教室を8名の幼稚園児でスタート。
 宮城県サッカー協会よりキッズプログラム巡回指導の委託を始める。
- 平成20年度
 小学生・中学生のスクールをスタート。
 仙台市スポーツ振興財団よりサッカー教室の委託を始める。
- 平成22年度
 中学生を日本サッカー協会登録する。
- 平成23年度
 総合型地域スポーツクラブ設立の準備を始める。
- 平成25年度
 総合型地域スポーツクラブとして Enable スポーツクラブを設立。
- 平成28年度
 平成28年9月一般社団法人設立。

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

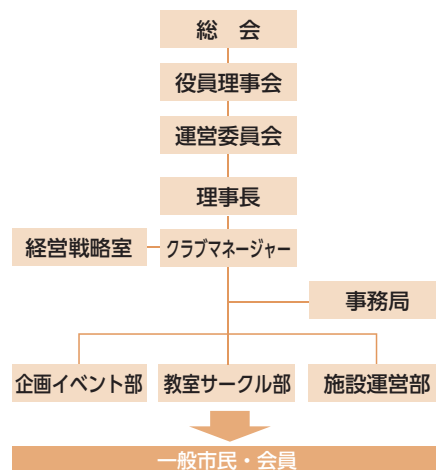
〈教室〉
 ボール遊び、サッカー、バレエ、バスケットボール

〈サッカーチーム〉
 小学生、中学生

〈サークル〉
 一般サッカー、ストレッチ

〈イベント〉
 バーベキュー大会、クラブフェスティバル

組織図



活動施設

市町村スポーツ施設
 富沢公園運動場、中田中央公園

市町村公民館等施設
 生涯学習センター・生出市民センター・宮城広瀬体育館

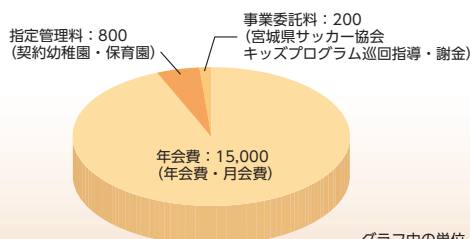
学校体育施設
 生出小学校

民間その他の施設
 MESSE 長町・アイリスオオヤマグラウンド



活動の財源

予算総額：16,000,000円



会費内訳(年会費)

活動会員 (一般)	5,000円
活動会員 (中学生)	10,000円
活動会員 (小学生)	7,000円
活動会員 (スクール)	4,000円

グラフ中の単位：千円

▲ 会員の声

- ★新型コロナウイルスの影響で運動不足が気になっていた。身体を動かす楽しさを学べる！ (キッズクラス保護者)
- ★出来るが事が増えて活発になった。コーチ達は視線を合わせてわかりやすく導いてくれる。(サッカースクール保護者)
- ★元日本代表が専門的な技術を丁寧に教えてくれる。(バスケットボール保護者)
- ★テクニックに特化しているチームなので高校で武器になる！ (サッカーチーム保護者)